

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	5	介護計画に沿った実施ができていても記録がされていない。	介護計画に沿った記録が出来るようになる。	介護計画に沿った記録が出来るように、計画作成者が中心となり介護計画の内容を調整する。また、職員が計画に沿った記録が出来るよう生活支援記録の記入方法を変更し、その後に管理者が研修を開催して実施できるようにする。	3 か月	
2	50	事業所の立地条件などを踏まえて、地域との防災の取組みや安心安全の話し合いを継続が必要。	防災計画を修正し、それに応じた防災訓練の実施が出来る。	防災士の協力を得て防災計画を修正し、地域も含めて防災力の強化が図り、それに伴う防災訓練の実施をする。	6 か月	
3	17	コップやお茶碗は、本人のなじみのもの、使い慣れたものを使用しているが、箸やその他のものについては、事業所の用意したものを利用している。	本人が使いやすい、なじみの箸やスプーンを使って、グループホームで食事が摂れるようになる。	利用者担当職員が中心に家で使っていたなじみのお箸があれば、ご家族に協力をして頂き持って来てもらう。自宅にないようであれば、本人や家族と相談して、本人にあった使いやすい箸やスプーンを購入し調整する。	1 か月	
4	48・49	運営推進会議に参加していない家族に意見を聴く機会が少ない。また、取組みに関するモニターの仕組みがない。	運営推進会議に参加していない家族の意見も聴けるようにする。また、家族や運営推進会議のメンバーに取組みのモニターの協力を得ることができる。	意見の聴取や取組みについての用紙を作成し、モニターになってもらう。	3 か月	
5	35	重度化や終末期に関する本人の希望に対する情報取収が十分でない。	重度化や終末期に関する本人の希望を聴取することができる。	重度化や終末期の意向に関するアンケートなどを用意して、ご本人やご家族への聴き取りを行って、情報の共有を図る。	6 か月	
6	37	家族目線の欲しい情報が提供できていない。	ご家族の欲しい情報を確認し、情報の発信ができる。	各担当が中心となり外出や行事の時にご家族をお誘いする際や面会時に、近況報告を行い記録に記載する。年に2回写真を送る。	9 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(該当するものすべてに 印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="checkbox"/>	運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="checkbox"/>	利用者へサービス評価について説明した
		<input type="checkbox"/>	利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="checkbox"/>	運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="checkbox"/>	その他(サービス評価の趣旨や前回の改善計画などを家族や地域の方に文書や口頭で報告した)
2	自己評価の実施	<input type="checkbox"/>	自己評価を職員全員が実施した
		<input type="checkbox"/>	前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="checkbox"/>	自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="checkbox"/>	評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="checkbox"/>	その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="checkbox"/>	普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="checkbox"/>	評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="checkbox"/>	対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="checkbox"/>	その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="checkbox"/>	運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="checkbox"/>	利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="checkbox"/>	評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="checkbox"/>	運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="checkbox"/>	その他(運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合う予定)
5	サービス評価の活用	<input type="checkbox"/>	職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="checkbox"/>	「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="checkbox"/>	「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="checkbox"/>	「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="checkbox"/>	その他()